

今度は
背中が
腫れている



● あひるなんちゃらとは

2003年3月結成。東京を拠点に活動。
初期はユニットとして活動し、2005年より劇団として始動。

微妙にズれていく会話の行き着く先には結局何もなかったりする滑稽な駄弁芝居を作風とし、
ユルい空気感の中で繰り広げられる無秩序な価値観のやりとりが特徴。

駄弁芝居を標榜しながらも、多層的に価値観を刺激する作品は、
気軽に観賞できる心地よさを持ちあわせる反面、癖になるシニカルさも評判です。

● 関村 俊介（代表・脚本・演出）プロフィール

東京都出身。2003年「あひるなんちゃら」を結成。
以後、全作品の脚本・演出を担当。

笑いをベースにしつつも、哲学を感じさせると評される作風で、
他のどこにもない駄弁芝居を作る。
役者の新たな一面を引き出すキャスティングや演出にも定評がある。

また、その独自の文才はあひるなんちゃらブログでの日常のコラム
や、公演チラシ裏面の膨大な文章でも発揮され、これをきっかけに
多くの新しい観客を獲得している。



● 主な外部活動

プロジェクトあまうめ「よせあつめフェスタ」/脚本提供・演出
クロカミショウネン18 SPECIAL STAGE「不都合な四日間」/脚本提供
猫の会 その5「河童夫人」/演出
あひるなんちゃらの関村と味わい堂々の浅野がやる二人芝居「コーヒー、キライ」/企画・演出・脚本・出演
つよしとひでき 復活カレー公演「タルフ兄弟」/脚本・演出
elePHANTMoon 「爛れ、至る。」/出演
劇団幕星 「俺が読む哲学の嘘」/演出
関村と浅野「アイドルスター☆トール！」ほか 演出・脚本・出演
あひるなんちゃら関村個人企画「スカイスクレイパー」ほか 演出・脚本
調布エフエム ラジオボンバー「芝居のススメ」/準レギュラー



● 他者が語るあひるなんちゃら

表現において、難解なものを簡易に
表現するという事は結構難しい。

難しい言葉を駆使する人は
一見頭が良さそうに見えるが、実はそうでもない。
要は噛み砕けていないから、
簡易な表現に落とし込めないだけの場合も多々ある。

あひるなんちゃらは自ら「駄弁芝居」と名乗り、
とことん脱力した作品を作り続けている。

彼らの場合、簡易→簡易なのか難解→簡易なのか…。
残念ながら、これについてはいまだ答えは出ていない。

ただ、かつて週刊ファイトの故井上義啓編集長が
プロレスのことを「底が丸見えの底なし沼」と
表現したことがあるのだが、
彼らの作品を表現するにはこの言葉が
しっくりくるような気がする……のは多分俺だけだろう。

本吉英人（TOKYO HEADLINE編集長）



www.ahirunanchara.com

● 公演概要

あひるなんちゃら

「今度は背中が腫れている」

日程 ● 2018年3月1日(木)～3月5日(月)

会場 ● 下北沢 駅前劇場
世田谷区北沢2-11-8 TAROビル 3F
03-3414-0019

脚本・演出 ● 関村俊介

出演 ●
根津茂尚
篠本美帆
田代尚子
野村梨々子

石澤美和
澤唯(サマカト)
澤原剛生(劇団普通)
園田裕樹
堀靖明
松木美路子
宮本奈津美(味わい堂々)
ワタナベミノリ(ECHOES)

開演時間 ●

3/1(木) 19:30★
3/2(金) 19:30
3/3(土) 15:00/19:00
3/4(日) 13:00/17:00
3/5(月) 15:00/19:30

※受付開始は開演の45分前、開場は開演の30分前より。

★…終演後、初日イベント「次回公演タイトル決定会議！」あり。

料金 ●

予約あり：一般2,000円 学生1,000円
予約なし：一般2,500円 学生1,500円

※未就学児童は無料

※全席自由席・日時指定

※学生、要学生証提示

チケット予約 ● 2018/1/24(水)よりあひるなんちゃらWEBサイトにて受付開始

問合せ先 ● info@ahirunanchara.com
03-5945-3533(あひるなんちゃら)



本公演のお問合せは下記までお願いします。

制作担当：中川 加奈子

tel : 03-5945-3533

mail : info@ahirunanchara.com

url : <http://www.ahirunanchara.com/>



www.ahirunanchara.com

● あひるなんちゃら活動履歴

● 2003

- 03_ 『これはなんだ』 (中野テルプシコール)
- 05_ 『イエローピーポーベイビーピンク』 (王子小劇場)
- 08_ 『イエ預言者Mとその家来』 (王子小劇場)

● 2004

- 02_ 『演劇なんかやめちまえ』 (プロトシアター)
- 04_ 『妖怪大行進』 (王子小劇場)

● 2005

- 02_ 『宇宙モノ』 (中野テルプシコール)
- 06_ 『スチョコレートギル』 (中野テルプシコール)
- 11_ 企画公演「シークレットライブ」(王子小劇場)

● 2006

- 01_ 『ハワイで農園』 (中野テルプシコール)
- 04_ MCR EXPO 06' 「シナトラと猫」 (駅前劇場)
- 07_ 『地獄にて』 (王子小劇場)

● 2007

- 02_ 『UFOcm』 (王子小劇場)
- 05_ GW無料公演『屋上のオフィス』 (王子小劇場)
- 06_ 『毒と音楽』 (王子小劇場)
- 12_ 『未来ルルルルルル』 (王子小劇場)
- 12_ 『屋上のオフィス～改訂版～』 (新宿村LIVE)

● 2008

- 07_ 『父親がずっと新聞を読んでいる家庭の風景』 (サンモールスタジオ)
- 08_ 15 minutes made vol.4 「ゴテンノーベ」 (BOX in BOX THEATER)

● 2009

- 02_ 『フェブリー』 (サンモールスタジオ)
- 08_ 『サマーゴーサマー』 (OFF・OFFシアター)
- 11_ 企画公演『ジェネラルテーブルコーダー』 (「劇」小劇場)

● 2010

- 03_ 『ミツバチか、ワニ』 (駅前劇場)
- 08_ 『UFOcm』 (駅前劇場)

● 2011

- 02_ 『さめるお湯』 (OFF・OFFシアター)
- 09_ 『準決勝』 (駅前劇場)

● 2012

- 03_ 『まあまあだったね。』 (OFF・OFFシアター)
- 08_ 『ニアニアフューチャ』 (駅前劇場)

● 2013

- 02_ 『ギプス不動産』 (駅前劇場)
- 07_ 『ライクアプラスチック』 (ザ・スズナリ)

● 2014

- 01_ 『電磁装甲兵ルルルルルル』 (OFF・OFFシアター)
- 09_ 『蕎麦屋の兄妹』 (三鷹市芸術文化センター 星のホール)

● 2015

- 03_ 『走るおじさん』 (駅前劇場)
- 09_ 『ピッピピがいた宇宙』 (東京公演) (OFF・OFFシアター)
- 10_ 『ピッピピがいた宇宙』 (福岡公演) (ぽんプラザホール)

● 2016

- 03_ 『ドロボー・シティ』 (駅前劇場)
- 07_ 『毒と音楽』 (ザ・スズナリ)

● 2017

- 03_ 『これは中型の犬ですか?』 (駅前劇場)
- 08_ 『お祭りやってるらしいよ』 (駅前劇場)

劇場にてまさかの無料公演

若手小劇団の演劇際
「開花の華 新宿村の市」
参加作品

15分×6団体。
小劇団のショーケース
企画に招致され参加

下北沢演劇祭
参加作品①

下北沢演劇祭
参加作品②

伝統ある劇場
ザ・スズナリ
初進出!

若手劇団の登竜門
MITAKA“Next”Selection
15th に選出され参加

福岡で念願の
初の地方公演

ザ・スズナリ
にて再び!

